



模擬試験

2023 年 05 月版

Copyright © EXIN Holding B.V. 2023. All rights reserved.
EXIN® is a registered trademark.

No part of this publication may be reproduced, stored, utilized or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, or otherwise, without the prior written permission from EXIN.



目次

はじめに	4
模擬試験	5
解答集	16
評価	38

はじめに

これは EXIN Cloud Computing Foundation (CLOUDF. JP) 試験です。この試験は EXIN 試験の規則および規定を適用します。

本試験は選択式の問題が 40 問で構成されます。各問題には、選択肢が複数ありますが、そのうち正解は 1 つのみです。

この試験で取得できる最大点数は 40 点です。各正解には 1 点の価値があります。試験に合格するには 26 点以上が必要です。

本試験の制限時間は 60 分です。

ご健闘をお祈りいたします。

模擬試験

1 / 40

顧客は以下を実現したいと考えています。

- アプリケーションの実行
- 中央のコンピュータシステムへの関連データの保存
- 顧客や他のユーザーがインターネットからそれらにアクセスできるようにする

これを実現するために何をすべきですか？

- A) アプリケーションアーキテクチャ
- B) アプリケーション管理
- C) クラウドコンピューティング
- D) ITサービスマネジメント

2 / 40

クラウドインフラストラクチャは、共通の目標がある特定の組織や個人のグループにサービスを提供します。

これはどのクラウドデプロイモデルですか？

- A) コミュニティクラウド
- B) ハイブリッドクラウド
- C) プライベートクラウド
- D) パブリッククラウド

3 / 40

PaaS (サービスとしてのプラットフォーム) の主な特性は何ですか？

- A) ソフトウェアの変更がない
- B) 動的なスケーリング
- C) リモートアプリケーションの開発に使用される
- D) 高度な技術的知識があるベンダー

4 / 40

インターネットやクラウドコンピューティングの基盤となるプロトコルは、どれですか？

- A) FTP
- B) HTTP
- C) TCP/IP

5 / 40

クラウドコンピューティングでネットワークが果たす主な役割は何ですか？

- A) パソコンを接続し、演算能力を共有する
- B) 個人のデバイスを共有リソースに接続する
- C) シンクライアントを接続し、共有されるリソースサーバーを作成する

6 / 40

仮想化によって達成できるのは何ですか？

- A) 仮想化により、物理的なマシンを使うよりもセキュリティが向上する。
- B) 仮想化により、ユーザー間のリソースの共有が容易になる。
- C) 仮想化により、LANやWANの利用率が向上する。

7 / 40

アプリケーションサービスプロバイダ (ASP) は、ネットワーク経由でアプリケーションを提供していました。このアプリケーションは企業の所有物ではありませんでした。

ASPは何の初期段階の例でしょうか？

- A) Arpanet
- B) メインフレーム
- C) マネージドサービス
- D) 仮想プライベートネットワーク (VPN)

8 / 40

単一目的環境の例は、どれですか？

- A) 専用サーバーの会計システム
- B) インターネットを介してドキュメントを共有するアプリケーション
- C) 大規模オンラインストレージアプリケーションへのインターフェース

9 / 40

多目的アーキテクチャの主な特性として正しくないものは、どれですか？

- A) 相互運用可能な階層
- B) 多階層型
- C) ポータビリティ
- D) セキュリティ

10 / 40

SOAは何の略語ですか？

- A) サービス編成アプリケーション
- B) サービス編成アーキテクチャ
- C) サービス指向アプリケーション
- D) サービス指向アーキテクチャ

11 / 40

クラウドコンピューティングが環境にもたらす利点は何ですか？

- A) 必要とする帯域幅の削減
- B) インターネットの依存度の低下
- C) データ保護レベルの低下
- D) 消費電力の削減

12 / 40

クラウドコンピューティングの制限ではないものは、どれですか？

- A) データ保護に関する懸念
- B) 現地の法律への対応
- C) 総所有コスト (TCO)

13 / 40

柔軟性はクラウドコンピューティングの利点ですが、柔軟性に関する懸念事項もあります。

この懸念事項は、どれですか？

- A) アプリケーションをカスタマイズできない
- B) 新たなビジネスニーズに即座に対応する
- C) どこにいてもアクセスできる
- D) 実装が素早くできる

14 / 40

クラウドコンピューティングの相互運用性を可能にするものは、どれですか？

- A) 複数のシステムインテグレーター
- B) 単一のクラウドコンピューティングベンダー
- C) 標準化されたプロトコル

15 / 40

ローカルクラウド環境にあるハードウェアコンポーネントはどれですか？

- A) - ブレードサーバーアレイ
 - LAN
 - SAN(ストレージエリアネットワーク)
 - NAS(ネットワークアタッチトストレージ)
 - バックアップおよびリストアソリューション
 - ロードバランサー
- B) - クラウド自動化ソフトウェア
 - 仮想化ソフトウェア
 - クラウドアプリケーションソフトウェア
 - データベースソフトウェア
 - ミドルウェア
 - オペレーティングシステム
- C) - オンデマンドセルフサービス
 - 幅広いネットワークアクセス
 - リソースの共有
 - 迅速な柔軟性と拡張性
 - サービスが計測可能であること
 - マルチテナンシー

16 / 40

VPNの**重要な**構成要素の1つは何ですか？

- A) 監査
- B) クラスタリング
- C) サービス拒否 (DoS)
- D) IPトンネリング

17 / 40

クラウド環境のデータ保護に**最も**貢献する対策は、どれですか？

- A) フェイルオーバー
- B) ロールベースのユーザープロファイル
- C) サービスレベル

18 / 40

ITサービスマネジメントの原則が含まれる国際規格はどれですか？

- A) COBIT 5
- B) ISO/IEC 17788
- C) ISO/IEC 20000
- D) NIST SP800-145

19 / 40

標準を使用することは、クラウドコンピューティングにどのような利点をもたらしますか？

- A) 標準により、コンプライアンスが徹底される。
- B) 標準により、どこからでもサービスにアクセスできるようになる。
- C) 標準により、ポータビリティが確保される。
- D) 標準により、セキュリティが確保される。

20 / 40

パブリッククラウドのサービスレベル要件 (SLR) は高度に標準化されています。

高度に標準化されている理由は何ですか？

- A) これらのSLRは、ISO/IECで規定され標準化されているため
- B) これらのSLRは、GDPRで規定され標準化されているため
- C) これらのSLRは大規模な顧客ベースに使用されることを目的としているため
- D) これらのSLRは、すべてのサービスに対して同一のサービスレベルを可能にするため

21 / 40

サービスレベル管理に含まれないプロセスはどれですか？

- A) 構成管理
- B) 人事管理
- C) サービス可用性の管理
- D) サービス要求管理

22 / 40

クラウドアプリケーションにアクセスするための要件は、どれですか？

- A) アプリケーションとクライアントは同じプログラミング言語を使用する必要がある。
- B) アプリケーションは、ユーザーIDを確認する必要がある。
- C) ユーザーは、アプリケーションが配置されているサーバーを把握している必要がある。
- D) ユーザーのブラウザがアプリケーションの機能をサポートしている必要がある。

23 / 40

HTTPとHTTPS は、開放型システム間相互接続 (OSI) モデルのどの層に関連していますか？

- A) 2- データリンク層
- B) 3- ネットワーク層
- C) 4- トランスポート層
- D) 7- アプリケーション層

24 / 40

シンクライアントとは何ですか？

- A) 仮想化したコンピューティング環境に最適な軽量デバイス
- B) 画面のないデスクトップコンピュータの呼称
- C) ネットワークに接続でき、高性能プロセッサを搭載したスマートフォン
- D) プロセッサやハードディスクを搭載していないユーザー端末

25 / 40

モバイルアプリを使用する利点ではないものは、どれですか？

- A) モバイルアプリは、メールやカレンダーを自動的に同期する。
- B) モバイル機器で仮想デスクトップにアクセスできる。
- C) モバイル機器は、ショルダーサーフィンされる恐れが高くなる。
- D) 従業員の生産性を向上するための多くのアプリを利用できる。

26 / 40

ソフトウェアを自社で開発しているIT企業がPaaS (サービスとしてのプラットフォーム) ソリューションに切り替えました。

この企業にとってどのような利点がありますか？

- A) マーケティング部門は、マーケティングのための新たなプラットフォームを利用できる。
- B) 営業部門は、取引先により速く自社の業務を紹介できる。
- C) ソフトウェア開発者がいなくてもソフトウェアを開発できる。
- D) ソフトウェア開発者は、より多くの時間を有用な業務に費やすことができる。

27 / 40

サービスプロバイダが、顧客のITシステムやサービスマネジメントの大部分を引き継いでいます。

サービスプロバイダが、バリューチェーンのほぼ全てを提供できることを顧客に示すために最も良い方法は何ですか？

- A) インフラストラクチャのサイジングとコストに関する問題に焦点を当てる
- B) SLA (サービスレベルアグリーメント) を顧客のニーズに合わせて設定する
- C) 革新的なアプリケーションやテクノロジーを利用できるようにする
- D) 認証を取得して、サービスレベルの理解を示す

28 / 40

ある組織がクラウドサービスプロバイダとして業務を行うことを検討しています。

クラウドサービスプロバイダとしての業務を開始する前に、この企業が確認しなければならないことは、どれですか？

- A) 解放した資産を、効率的かつ経済的に実行可能な方法で再利用できるか？
- B) 個人の携帯電話によるデータ接続を必要とするか？
- C) 顧客のサービスデスク担当の従業員の名前は何か？
- D) 他のプロバイダに移行する場合の規定はどうなっているか？

29 / 40

データへ不正アクセスされる危険があります。

これは、どの脅威に該当しますか？

- A) アカウントの乗っ取り
- B) データ漏洩
- C) 安全でないインターフェースとアプリケーションプログラミングインターフェース (API)

30 / 40

ある企業では、二要素認証を導入し、ユーザーの行動を監視しています。

これらの対策によって最も直接的に軽減されるリスクは何ですか？

- A) アカウントの乗っ取り
- B) データ漏洩
- C) 安全でないインターフェースとAPI

31 / 40

ある企業では、インサイダーの脅威により、データ漏洩が頻繁に発生し、その対応に追われています。

この企業が最も効果的にリスクを軽減する方法は、どれですか？

- A) 意識向上キャンペーン
- B) セキュリティを重視した設計
- C) 二要素認証の導入

32 / 40

フェデレーションID管理の機能は、どれですか？

- A) 複数のデバイスでパスワードを使用できるようになる。
- B) ユーザーが自分でパスワードをリセットできる。
- C) パスワードが使い回されることがないようにする。
- D) シングルサインオン (SSO) 機能を有効にする。

33 / 40

ユーザープレゼンス (現在状況) と場所によって利用可能なサービスと能力が決定されます。

これはID管理のどの特性に該当しますか？

- A) デジタルID
- B) グループ管理
- C) ロール管理
- D) 職務分掌

34 / 40

欧州議会と欧州連合理事会が起草したデータ保護に関する法律が2018年に施行されました。

この法律は何ですか？

- A) 米国クラウド法
- B) The Constitution
- C) GDPR
- D) UDHR

35 / 40

無料のクラウドアプリケーションは、パーソナライズされた広告を提供するために個人データを使用することがあります。

この問題について、ユーザーは何に注意するべきでしょうか？

- A) 個人情報の正確性
- B) 個人情報の完全性
- C) 個人情報の安全性
- D) 個人情報の有用性

36 / 40

ある企業が、クラウドコンピューティングソリューションの利用を開始し、設備投資費（CAPEX）と運用コスト（事業運営費、OPEX）を再計算しています。

この再計算の結果として**最も**可能性が高い結果はどれですか？

- A) CAPEXとOPEXの両方が減少する。
- B) CAPEXは減少し、OPEXは増加する。
- C) CAPEXは増加し、OPEXは減少する。
- D) CAPEXとOPEXの両方が増加する。

37 / 40

新興企業がクラウドコンピューティングに移行することで、どのような利点をもたらされますか？

- A) 運用サポートコストの低減
- B) 運用コスト（事業運営費、OPEX）の低減
- C) 実装時間の短縮
- D) クラウドソリューションの利用時間の減少

38 / 40

市場投入までの期間が短いことがクラウドコンピューティングの利点である理由は何ですか？

- A) 短期間で、キャパシティを増強し、新しいテクノロジーを導入できる。
- B) 新興のテクノロジーを導入することで、市場におけるリーダーシップが保証される。
- C) 市場投入までの時間を短くすることが、クラウドソリューションの拡張性と弾力性を可能にする。
- D) 世界市場への対応を時間をかけて行うことは、短時間での展開によるリスクを減らすことになる。

39 / 40

ある企業がクラウドサービスプロバイダを調査していますが、クラウドのセキュリティに不安を感じています。

セキュリティについての不安を払拭するための質問は、どれですか？

- A) 当社のビジネスを支えることができるクラウドサービスか？
- B) クラウドのセキュリティレベルは自社と比較してどうであるか？
- C) クラウドサービスの課金の仕組みや課金の単位はどうなっているか？
- D) クラウドソリューションのシステムパフォーマンスはどうなっているか？

40 / 40

ある企業がSaaSソリューションを選択しました。この企業は、クラウドサービスプロバイダの財務実績を監視する必要があります。

この企業が財務実績を監視するときに役立つのは、どれですか？

- A) 毎週のテクニカルパフォーマンスレポート
- B) 毎月のキャパシティ利用率レポート
- C) 第三者による年次監査報告書

解答集

1 / 40

顧客は以下を実現したいと考えています。

- アプリケーションの実行
- 中央のコンピュータシステムへの関連データの保存
- 顧客や他のユーザーがインターネットからそれらにアクセスできるようにする

これを実現するために何をすべきですか？

- A) アプリケーションアーキテクチャ
 - B) アプリケーション管理
 - C) クラウドコンピューティング
 - D) ITサービスマネジメント
- A) 不正解。アプリケーションアーキテクチャは、組織が複合的なアーキテクチャを構築するために使用する一連のアプリケーションを、拡張性、信頼性、可用性、管理性に優れたものにする設計理論です。
- B) 不正解。アプリケーション管理は、ライフサイクルを通じて、アプリケーションを管理する機能です。
- C) 正解。クラウドコンピューティングは、ネットワークから拡張性と弾力性に優れた共有可能な物理および仮想のリソースプールにアクセスできる枠組みであり、オンデマンドかつセルフサービス方式でプロビジョニングと管理が可能になります。(参考文献：A、第1章)
- D) 不正解。ITサービス管理とは、ビジネスニーズに合った高品質なITサービスを導入して管理することです。

2 / 40

クラウドインフラストラクチャは、共通の目標がある特定の組織や個人のグループにサービスを提供します。

これはどのクラウドデプロイモデルですか？

- A) コミュニティクラウド
 - B) ハイブリッドクラウド
 - C) プライベートクラウド
 - D) パブリッククラウド
- A) 正解。コミュニティクラウドは、共通の目標を持つ特定の組織や個人のグループに対してサービスを提供します。(参考文献：A、第1章)
- B) 不正解。ハイブリッドクラウドは、複数のプロバイダのプライベートクラウドとパブリッククラウドソリューションを1つのITインフラストラクチャに統合したものです。
- C) 不正解。プライベートクラウドは、1つの組織が独占的に使用しているデータセンター(あるいはその一部)で動作するプライベートネットワークに存在します。
- D) 不正解。パブリッククラウドは、インターネットから共有のサービスを提供しますが、共通の目的がある特定の組織や個人のグループを対象とするものではありません。

3 / 40

PaaS(サービスとしてのプラットフォーム)の主な特性は何ですか？

- A) ソフトウェアの変更がない
 - B) 動的なスケーリング
 - C) リモートアプリケーションの開発に使用される
 - D) 高度な技術的知識があるベンダー
- A) 不正解。これは、SaaS(サービスとしてのソフトウェア)の主要な特徴です。
- B) 不正解。これは、IaaS(サービスとしてのインフラストラクチャ)の主要な特徴です。
- C) 正解。これは、PaaS(サービスとしてのプラットフォーム)の主要な特徴です。(参考文献：A、第1章)
- D) 不正解。これは、SaaS(サービスとしてのソフトウェア)の主要な特徴です。

4 / 40

インターネットやクラウドコンピューティングの基盤となるプロトコルは、どれですか？

- A) FTP
- B) HTTP
- C) TCP/IP

- A) 不正解。クラウドコンピューティングではFTP (ファイル転送プロトコル) が使用されていますが、これはプロトコルグループの一部に過ぎません。インターネットの基盤ではありません。
- B) 不正解。HTTP (ハイパーテキスト転送プロトコル) は、インターネットでHTMLを確実に転送するためのプロトコルです。HTTPは、インターネットに不可欠ですが、クラウドコンピューティングを促進するものではありません。
- C) 正解。TCP/IP (伝送制御プロトコル / インターネットプロトコル) は、インターネットで広く標準的に利用されているプロトコルであり、クラウドコンピューティングでも広く利用されています。(参考文献 : A、1章)

5 / 40

クラウドコンピューティングでネットワークが果たす主な役割は何ですか？

- A) パソコンを接続し、演算能力を共有する
- B) 個人のデバイスを共有リソースに接続する
- C) シンクライアントを接続し、共有されるリソースサーバーを作成する

- A) 不正解。ネットワークはパソコンを接続しますが、クラウドコンピューティングにおけるネットワークの目的は、パソコン間で演算能力を共有することではありません。
- B) 正解。ネットワークまたはインターネットは、ネットワークのあらゆるパーソナルデバイスを、リソース共有サーバーに接続します。(参考文献 : A、第1章)
- C) 不正解。シンクライアントは、リソース共有サーバーにネットワークを介して接続できます。シンクライアント自身は、リソース共有サーバーを形成しません。

6 / 40

仮想化によって達成できるのは何ですか？

- A) 仮想化により、物理的なマシンを使うよりもセキュリティが向上する。
 - B) 仮想化により、ユーザー間のリソースの共有が容易になる。
 - C) 仮想化により、LANやWANの利用率が向上する。
-
- A) 不正解。仮想マシン (VM) は、物理マシンに比べて脆弱性が少ないわけではありません。
 - B) 正解。仮想化により、マルチテナントシステムの導入が容易になります。(参考文献 : A、第1章、第3章)
 - C) 不正解。ネットワーク使用状況に違いはありません。

7 / 40

アプリケーションサービスプロバイダ (ASP) は、ネットワーク経由でアプリケーションを提供していました。このアプリケーションは企業の所有物ではありませんでした。

ASPは何の初期段階の例でしょうか？

- A) Arpanet
 - B) メインフレーム
 - C) マネージドサービス
 - D) 仮想プライベートネットワーク (VPN)
-
- A) 不正解。Arpanetは、インターネットの前身である初期のコンピューターネットワークです。
 - B) 不正解。アプリケーションはメインフレームでホスティングされる場合がありますが、メインフレームはASPではありません。
 - C) 正解。ASPは、マネージドサービスの原型となるサービスを提供していました。この取り組みは、インターネットの登場により、SaaS (サービスとしてのソフトウェア) へと変化していきました。(参考文献 : A、第1章)
 - D) 不正解。VPNは、データ転送の安全性を確保するために使用され、共有アプリケーションにアクセスするために使用されます。

8 / 40

単一目的環境の例は、どれですか？

- A) 専用サーバーの会計システム
- B) インターネットを介してドキュメントを共有するアプリケーション
- C) 大規模オンラインストレージアプリケーションへのインターフェース

- A) 正解。これは単一目的環境です。(参考文献：A、第1章)
- B) 不正解。これは、多目的な環境の例です。
- C) 不正解。これは、多目的な環境の例です。

9 / 40

多目的アーキテクチャの主な特性として正しくないものは、どれですか？

- A) 相互運用可能な階層
- B) 多階層型
- C) ポータビリティ
- D) セキュリティ

- A) 不正解。相互運用可能な階層は、多目的アーキテクチャの特徴です。
- B) 不正解。多目的アーキテクチャには、データベース、アプリケーション、ロードバランシングの異なる階層があります。
- C) 不正解。ポータビリティは、多目的アーキテクチャの特徴です。
- D) 正解。セキュリティは多目的アーキテクチャの重要な特徴ではありません。マルチテナンシーアーキテクチャの重要な要素です。(参考文献：A、第1章)

10 / 40

SOAは何の略語ですか？

- A) サービス編成アプリケーション
 - B) サービス編成アーキテクチャ
 - C) サービス指向アプリケーション
 - D) サービス指向アーキテクチャ
- A) 不正解。サービス編成アプリケーションは存在しません。「O」は「Oriented (指向)」の略です。「A」は「アーキテクチャ」の略です。
- B) 不正解。サービス編成アーキテクチャと呼ばれるものではありません。「O」は「Oriented (指向)」の略です。
- C) 不正解。サービス指向アプリケーションと呼ばれるものではありません。「A」は「アーキテクチャ」の略です。
- D) 正解。SOAは、「サービス指向アーキテクチャ」の略称です。SOAとは、相互に通信するサービスの集合です。(参考文献 : A、第1章)

11 / 40

クラウドコンピューティングが環境にもたらす利点は何ですか？

- A) 必要とする帯域幅の削減
 - B) インターネットの依存度の低下
 - C) データ保護レベルの低下
 - D) 消費電力の削減
- A) 不正解。クラウドコンピューティングでは広い帯域幅が必要です。
- B) 不正解。インターネットへの依存度が高くなります。
- C) 不正解。クラウドコンピューティングで懸念されるのは、データ保護です。これはメリットではありません。
- D) 正解。クラウドコンピューティングは、一般的に従来型のITよりも消費電力が少なくなります。(参考文献 : A、第1章)

12 / 40

クラウドコンピューティングの制限ではないものは、どれですか？

- A) データ保護に関する懸念
- B) 現地の法律への対応
- C) 総所有コスト (TCO)

- A) 不正解。データ保護はデータとともにアウトソースされるため、データ保護には制限があります。
- B) 不正解。データの保存する場所が不明確なため、法規制の制限を受けます。
- C) 正解。TCOは単なる数字に過ぎません。クラウドコンピューティングの制限ではありません。(参考文献：A、第1章、第5章)

13 / 40

柔軟性はクラウドコンピューティングの利点ですが、柔軟性に関する懸念事項もあります。

この懸念事項は、どれですか？

- A) アプリケーションをカスタマイズできない
- B) 新たなビジネスニーズに即座に対応する
- C) どこにいてもアクセスできる
- D) 実装が素早くできる

- A) 正解。クラウドコンピューティングでは、アプリケーションをカスタマイズできないことが、柔軟性の欠如として懸念されます。(参考文献：A、第1章)
- B) 不正解。新たなビジネスニーズに即座に対応することは、懸念事項ではなく、通常は利点になります。
- C) 不正解。どこからでもアクセスできることは、懸念事項ではなく、通常は利点になります。
- D) 不正解。実装の速度は、懸念事項ではなく、通常は利点になります。

14 / 40

クラウドコンピューティングの相互運用性を可能にするものは、どれですか？

- A) 複数のシステムインテグレーター
 - B) 単一のクラウドコンピューティングベンダー
 - C) 標準化されたプロトコル
-
- A) 不正解。複数のシステムインテグレーターを採用しても、相互運用性が保証されるわけではありません。
 - B) 不正解。単一のベンダーを使用すると、ベンダーロックインになります。
 - C) 正解。標準により相互運用性が確保されます。(参考文献：A、第3章)

15 / 40

ローカルクラウド環境にあるハードウェアコンポーネントはどれですか？

- A) - ブレードサーバーアレイ
 - LAN
 - SAN(ストレージエリアネットワーク)
 - NAS(ネットワークアタッチトストレージ)
 - バックアップおよびリストアソリューション
 - ロードバランサー
- B) - クラウド自動化ソフトウェア
 - 仮想化ソフトウェア
 - クラウドアプリケーションソフトウェア
 - データベースソフトウェア
 - ミドルウェア
 - オペレーティングシステム
- C) - オンデマンドセルフサービス
 - 幅広いネットワークアクセス
 - リソースの共有
 - 迅速な柔軟性と拡張性
 - サービスが計測可能であること
 - マルチテナンシー

- A) 正解。これは、ローカルクラウド環境を構成するハードウェアコンポーネントの詳細なリストです。
(参考文献 : A、第2章)
- B) 不正解。これは、ローカルクラウド環境のソフトウェアコンポーネントの詳細なリストであり、ハードウェアコンポーネントのリストではありません。
- C) 不正解。これは、一般的なクラウドコンピューティングの特徴であり、ローカルクラウド環境のハードウェアコンポーネントのリストではありません。

16 / 40

VPNの**重要な**構成要素の1つは何ですか？

- A) 監査
 - B) クラスタリング
 - C) サービス拒否 (DoS)
 - D) IPトンネリング
- A) 不正解。監査は、組織の問題や弱点を特定して是正するために役立ち、改善のサイクルや監視システムの一環として行われます。
- B) 不正解。クラスタリングとは、1つのクラウド環境を複数の物理サーバーを使用して運用することです。
- C) 不正解。DoSはサイバー攻撃の一種です。
- D) 正解。VPNの**主要な**構成要素はIPトンネリング、セキュリティ、暗号化、AAAです。(参考文献 : A、第2章)

17 / 40

クラウド環境のデータ保護に**最も**貢献する対策は、どれですか？

- A) フェイルオーバー
 - B) ロールベースのユーザープロファイル
 - C) サービスレベル
- A) 不正解。フェイルオーバーは、システム障害点がないようにします。フェイルオーバーは、データ消失のリスクを軽減しますが、データ保護を強化する最も効果的な方法ではありません。
- B) 正解。ロールベースのユーザープロファイルにより、許可されたユーザーだけがデータにアクセスできます。これにより、データ保護を最も向上させます。(参考文献 : A、第2章)
- C) 不正解。優れたシステムパフォーマンスを確保するためにサービスレベルを使用することがありますが、データ保護を強化するためにはさらに良い方法があります。

18 / 40

ITサービスマネジメントの原則が含まれる国際規格はどれですか？

- A) COBIT 5
- B) ISO/IEC 17788
- C) ISO/IEC 20000
- D) NIST SP800-145

- A) 不正解。COBIT 5は、世界的に受け入れられているISACAのフレームワークの最新版であり、企業が価値を作り出すときのITの中心的役割を反映した、企業ITのガバナンスに関するエンドツーエンドのビジネスビューを提供します。
- B) 不正解。ISO/IEC 17788は、クラウドコンピューティングの概要と、用語と定義を提供しており、クラウドコンピューティング標準の用語の基盤になります。
- C) 正解。ISO/IEC 20000-1は、サービスマネジメントシステム (SMS) の標準です。(参考文献 : A、第2章)
- D) 不正解。NIST SP800-145は、NIST (米国国立標準技術研究所) によるクラウドコンピューティングの定義です。これは推奨事項であり、国際標準ではありません。

19 / 40

標準を使用することは、クラウドコンピューティングにどのような利点をもたらしますか？

- A) 標準により、コンプライアンスが徹底される。
 - B) 標準により、どこからでもサービスにアクセスできるようになる。
 - C) 標準により、ポータビリティが確保される。
 - D) 標準により、セキュリティが確保される。
- A) 不正解。標準があるだけでは、コンプライアンスは保証されません。標準を確立しても、人の行動は保証されるわけではありません。
 - B) 不正解。このような標準によって、ユーザーが任意の場所からサービスに接続できるようになるわけではありません。
 - C) 正解。標準化により、相互運用性とポータビリティ移植性が可能になります。(参考文献 : A、第2章)
 - D) 不正解。標準があるだけでは、セキュリティ対策になりません。セキュリティの意識向上、ファイアウォール、ウイルススキャナーが必要です。

20 / 40

パブリッククラウドのサービスレベル要件 (SLR) は高度に標準化されています。

高度に標準化されている理由は何ですか？

- A) これらのSLRは、ISO/IECで規定され標準化されているため
 - B) これらのSLRは、GDPRで規定され標準化されているため
 - C) これらのSLRは大規模な顧客ベースに使用されることを目的としているため
 - D) これらのSLRは、すべてのサービスに対して同一のサービスレベルを可能にするため
-
- A) 不正解。ISO/IECは、パブリッククラウドのためのSLRを標準化していません。
 - B) 不正解。GDPRは、パブリッククラウドサービスのSLRの標準化については言及していません。
 - C) 正解。パブリッククラウドのSLRは、顧客の大規模なグループが利用することを想定しています。
(参考文献 : A、第2章)
 - D) 不正解。パブリッククラウドプロバイダは、複数のサービスレベルを提供できます。

21 / 40

サービスレベル管理に含まれないプロセスはどれですか？

- A) 構成管理
 - B) 人事管理
 - C) サービス可用性の管理
 - D) サービス要求管理
-
- A) 不正解。構成管理は、サービスレベルマネジメントの一部です。
 - B) 正解。人事管理は、サービスレベル管理に含まれません。(参考文献 : A、第2章)
 - C) 不正解。サービス可用性の管理は、サービスレベル管理の一部です。
 - D) 不正解。サービス要求管理は、サービスレベル管理の一部です。

22 / 40

クラウドアプリケーションにアクセスするための要件は、どれですか？

- A) アプリケーションとクライアントは同じプログラミング言語を使用する必要がある。
 - B) アプリケーションは、ユーザーIDを確認する必要がある。
 - C) ユーザーは、アプリケーションが配置されているサーバーを把握している必要がある。
 - D) ユーザーのブラウザがアプリケーションの機能をサポートしている必要がある。
-
- A) 不正解。アプリケーションは、クライアントとプログラミングコードをやり取りしません。
 - B) 不正解。多くのパブリッククラウドアプリケーションは、ユーザーがログインする必要がなく、本人確認が不要です。
 - C) 不正解。アプリケーションがどのサーバーに存在するのか、ユーザーが知る必要はありません。
 - D) 正解。ユーザーは、ブラウザからアプリケーションにアクセスします。ブラウザは、アプリケーションが必要とする機能をサポートする必要があります。(参考文献：A、第3章)

23 / 40

HTTPとHTTPSは、開放型システム間相互接続 (OSI) モデルのどの層に関連していますか？

- A) 2-データリンク層
 - B) 3-ネットワーク層
 - C) 4-トランスポート層
 - D) 7-アプリケーション層
-
- A) 不正解。EthernetとIEEE 802.3は、データリンク層に関連します。
 - B) 不正解。IP (インターネットプロトコル) は、ネットワーク層に関連します。
 - C) 不正解。TCP (伝送制御プロトコル / インターネットプロトコル) とSSL (Secure Socket Layer) はトランスポート層に関係します。
 - D) 正解。HTTP (Hypertext transfer protocol) とHTTPS (hypertext transfer protocol secure) は、アプリケーション層に関連します。(参考文献：A、第3章)

24 / 40

シンクライアントとは何ですか？

- A) 仮想化したコンピューティング環境に最適な軽量デバイス
 - B) 画面のないデスクトップコンピュータの呼称
 - C) ネットワークに接続でき、高性能プロセッサを搭載したスマートフォン
 - D) プロセッサやハードディスクを搭載していないユーザー端末
- A) 正解。これは、シンクライアントの一般的な説明です。(参考文献：A、第3章)
- B) 不正解。画面の有無で、コンピューターがシンクライアントかどうか決まるわけではありません。
- C) 不正解。スマートフォンはシンクライアントとして機能することがありますが、シンクライアントの定義ではありません。
- D) 不正解。シンクライアントは、アクセスするアプリケーションを実行するためにプロセッサを必要とします。

25 / 40

モバイルアプリを使用する利点**ではない**ものは、どれですか？

- A) モバイルアプリは、メールやカレンダーを自動的に同期する。
 - B) モバイル機器で仮想デスクトップにアクセスできる。
 - C) モバイル機器は、ショルダーサーフィンされる恐れが高くなる。
 - D) 従業員の生産性を向上するための多くのアプリを利用できる。
- A) 不正解。これは、モバイルアプリを使用する利点です。
- B) 不正解。これは、モバイルアプリを使用する利点です。
- C) 正解。これは利点ではありません。ショルダーサーフィンは、権限のないユーザーがデータを盗み見できることを意味します。これはセキュリティ上のリスクです。(参考文献：A、第3章)
- D) 不正解。これは、モバイルアプリを使用する利点です。

26 / 40

ソフトウェアを自社で開発しているIT企業がPaaS (サービスとしてのプラットフォーム) ソリューションに切り替えました。

この企業にとってどのような利点がありますか？

- A) マーケティング部門は、マーケティングのための新たなプラットフォームを利用できる。
 - B) 営業部門は、取引先により速く自社の業務を紹介できる。
 - C) ソフトウェア開発者がいなくてもソフトウェアを開発できる。
 - D) ソフトウェア開発者は、より多くの時間を有用な業務に費やすことができる。
- A) 不正解。PaaSソリューションは、マーケティングプラットフォームとして使用されていません。
- B) 不正解。PaaSは、クライアントに業務を紹介するためのものではありません。
- C) 不正解。PaaSは、ソフトウェア開発を自動化するものではありません。
- D) 正解。ソフトウェア開発者は、ソリューションの設計、構築、テストの各段階でPaaSを利用します。PaaSにより、これらの活動に必要な時間を短縮でき、より価値の高い業務を行うことができるようになります。(参考文献 : A、第3章)

27 / 40

サービスプロバイダが、顧客のITシステムやサービスマネジメントの大部分を引き継いでいます。

サービスプロバイダが、バリューチェーンのほぼ全てを提供できることを顧客に示すために最も良い方法は何ですか？

- A) インフラストラクチャのサイジングとコストに関する問題に焦点を当てる
 - B) SLA (サービスレベルアグリーメント) を顧客のニーズに合わせて設定する
 - C) 革新的なアプリケーションやテクノロジーを利用できるようにする
 - D) 認証を取得して、サービスレベルの理解を示す
- A) 不正解。顧客は低い価格を求めているかもしれませんが、それに対応することが顧客のコアビジネスにおける知見を示すわけではありません。
- B) 正解。顧客のビジネスニーズに合わせてSLAを書き換えることは、顧客のコアビジネスのプロセスに対する知見を示しています。(参考文献 : A、第3章)
- C) 不正解。これは、企業にとって利点となるかもしれませんが、顧客のコアビジネスに対する知見を示す最良の方法ではありません。
- D) 不正解。単にサービスレベルを理解したり、認定を受けたりするだけでは、顧客のコアビジネスに対する知見を示すことはできません。

28 / 40

ある組織がクラウドサービスプロバイダとして業務を行うことを検討しています。

クラウドサービスプロバイダとしての業務を開始する前に、この企業が確認しなければならないことは、どれですか？

- A) 解放した資産を、効率的かつ経済的に実行可能な方法で再利用できるか？
 - B) 個人の携帯電話によるデータ接続を必要とするか？
 - C) 顧客のサービスデスク担当の従業員の名前は何か？
 - D) 他のプロバイダに移行する場合の規定はどうなっているか？
- A) 正解。これは、クラウドサービスプロバイダとしての業務を開始するときに、組織が確認しなければならないことです。(参考文献：A、第3章)
- B) 不正解。これは、クラウドサービスプロバイダを選択する前に、決定しなければならないことです。
- C) 不正解。これは関係ありません。
- D) 不正解。これは顧客のための質問です。プロバイダは通常、他のプロバイダに依存しません。

29 / 40

データへ不正アクセスされる危険があります。

これは、どの脅威に該当しますか？

- A) アカウントの乗っ取り
 - B) データ漏洩
 - C) 安全でないインターフェースとアプリケーションプログラミングインターフェース (API)
- A) 不正解。アカウントの乗っ取りは、データ漏洩につながる場合がありますが、本質的には異なる脅威です。
- B) 正解。これはデータ漏洩の説明です。(参考文献：A、第4章)
- C) 不正解。この脅威はセキュリティリスクになる場合がありますが、この説明はこの脅威には適合しません。

30 / 40

ある企業では、二要素認証を導入し、ユーザーの行動を監視しています。

これらの対策によって**最も**直接的に軽減されるリスクは何ですか？

- A) アカウントの乗っ取り
 - B) データ漏洩
 - C) 安全でないインターフェースとAPI
- A) 正解。強力な認証と監視を組み合わせることで、アカウント乗っ取りのリスクを軽減できます。(参考文献：A、第4章)
- B) 不正解。データ漏洩を間接的に防げるかもしれませんが、データ漏洩を軽減する直接的な対策ではありません。
- C) 不正解。認証を強化すると、安全でないインターフェースやAPIのリスクをある程度軽減しますが、この脅威に対する直接的な対策ではありません。

31 / 40

ある企業では、インサイダーの脅威により、データ漏洩が頻繁に発生し、その対応に追われています。

この企業が**最も**効果的にリスクを軽減する方法は、どれですか？

- A) 意識向上キャンペーン
 - B) セキュリティを重視した設計
 - C) 二要素認証の導入
- A) 正解。インサイダーの脅威は通常、悪意ではなく過失によって発生します。この脅威は、意識向上キャンペーンによって軽減できます。(参考文献：A、第4章)
- B) 不正解。セキュリティ対策が完璧に設計されていたとしても、この脅威は人のミスまたは怠慢によって引き起こされます。
- C) 不正解。二要素認証は導入すべき対策ですが、過失に対応するものではありません。

32 / 40

フェデレーションID管理の機能は、どれですか？

- A) 複数のデバイスでパスワードを使用できるようになる。
 - B) ユーザーが自分でパスワードをリセットできる。
 - C) パスワードが使い回されることがないようにする。
 - D) シングルサインオン (SSO) 機能を有効にする。
-
- A) 不正解。これは、パスワード同期です。
 - B) 不正解。これは、セルフサービス機能です。
 - C) 不正解。これは、パスワード同期です。
 - D) 正解。フェデレーションID管理により、SSOが可能になります。(参考文献 : A、第4章)

33 / 40

ユーザープレゼンス (現在状況) と場所によって利用可能なサービスと能力が決定されます。

これはID管理のどの特性に該当しますか？

- A) デジタルID
 - B) グループ管理
 - C) ロール管理
 - D) 職務分掌
-
- A) 正解。デジタルIDは、位置情報とユーザープレゼンス (現在状況) を相互参照し、実行できるタスクを決定します。(参考文献 : A、第4章)
 - B) 不正解。グループ管理では、ユーザーではなくロールに付与される権限が扱われます。
 - C) 不正解。ロール管理は、企業のユーザーのロール (役割) をITで実装したものです。
 - D) 不正解。職務分掌とは、ある仕事を完了するために、複数の担当者が関与しなければならないことを意味します。

34 / 40

欧州議会と欧州連合理事会が起草したデータ保護に関する法律が2018年に施行されました。

この法律は何ですか？

- A) 米国クラウド法
- B) The Constitution
- C) GDPR
- D) UDHR

- A) 不正解。クラウド法は米国の法律です。
- B) 不正解。これは、アメリカ合衆国憲法です。これはプライバシーに関するものであり、データ保護には直接関係がありません。
- C) 正解。一般データ保護規則 (GDPR) は、データ保護、そして間接的にはプライバシーに関連します。(参考文献: A、第4章)
- D) 不正解。世界人権宣言 (UDHR) は、プライバシーの権利に関するものであり、データ保護には直接関係ありません。

35 / 40

無料のクラウドアプリケーションは、パーソナライズされた広告を提供するために個人データを使用することがあります。

この問題について、ユーザーは何に注意すべきでしょうか？

- A) 個人情報の正確性
- B) 個人情報の完全性
- C) 個人情報の安全性
- D) 個人情報の有用性

- A) 不正解。不正なデータの影響を最も受けるのは、ユーザーではなく、クラウドサービスプロバイダです。ただし、データ主体は、誤ったデータを修正する権利を有します。
- B) 不正解。データの完全性を確保しなければならないのは、ユーザーではなく、サービスプロバイダです。
- C) 正解。ユーザーは、クラウドサービスプロバイダの個人情報の保護対策について注意する必要があります。(参考文献: A、第4章)
- D) 不正解。有用性について注意するのは、ユーザーではなく、クラウドサービスプロバイダです。

36 / 40

ある企業が、クラウドコンピューティングソリューションの利用を開始し、設備投資費（CAPEX）と運用コスト（事業運営費、OPEX）を再計算しています。

この再計算の結果として最も可能性が高い結果はどれですか？

- A) CAPEXとOPEXの両方が減少する。
 - B) CAPEXは減少し、OPEXは増加する。
 - C) CAPEXは増加し、OPEXは減少する。
 - D) CAPEXとOPEXの両方が増加する。
- A) 不正解。企業が購入して所有するハードウェアが減少するため、CAPEXが減少する可能性があります。
- B) 正解。企業は、ハードウェアを購入する代わりに、サービスを購入します。これによりコストがCAPEXからOPEXへと移行します。サービスを購入する場合、ハードウェアを購入するよりも高額になる場合もあります。（参考文献：A、第5章）
- C) 不正解。この逆です。
- D) 不正解。企業が購入して所有するハードウェアが減少するため、CAPEXが減少する可能性があります。

37 / 40

新興企業がクラウドコンピューティングに移行することで、どのような利点をもたらされますか？

- A) 運用サポートコストの低減
 - B) 運用コスト（事業運営費、OPEX）の低減
 - C) 実装時間の短縮
 - D) クラウドソリューションの利用時間の減少
- A) 不正解。運用サポートコストは、スタートアップ企業特有の利点ではありません。
- B) 不正解。クラウドソリューションを使用する場合、OPEXが増加する可能性があります。
- C) 正解。クラウドソリューションは、ハードウェアを購入してインフラストラクチャを構築する場合と比べて、実装期間が短いことが特徴です。特にスタートアップ企業に大きな利点があります。（参考文献：A、第4章）
- D) 不正解。クラウドソリューションは、他のソリューションと同等の期間、あるいはそれ以上に長く使用することができます。

38 / 40

市場投入までの期間が短いことがクラウドコンピューティングの利点である理由は何ですか？

- A) 短期間で、キャパシティを増強し、新しいテクノロジーを導入できる。
 - B) 新興のテクノロジーを導入することで、市場におけるリーダーシップが保証される。
 - C) 市場投入までの時間を短くすることが、クラウドソリューションの拡張性と弾力性を可能にする。
 - D) 世界市場への対応を時間をかけて行うことは、短時間での展開によるリスクを減らすことになる。
- A) 正解。優れた拡張性と弾力性があり、新しいテクノロジーを短期間で実装できることから、市場投入までの時間が短くなります。(参考文献：A、第5章)
- B) 不正解。市場投入までの時間が早いほど、市場における優位性は高まりますが、優位性が保証されるわけではありません。
- C) 不正解。拡張性と弾力性は、市場投入までの時間を短縮するものであり、その逆ではありません。
- D) 不正解。市場投入までの時間短縮は世界市場の獲得範囲を増やし、短時間での展開がリスクになることはありません。

39 / 40

ある企業がクラウドサービスプロバイダを調査していますが、クラウドのセキュリティに不安を感じています。

セキュリティについての不安を払拭するための質問は、どれですか？

- A) 当社のビジネスを支えることができるクラウドサービスか？
 - B) クラウドのセキュリティレベルは自社と比較してどうであるか？
 - C) クラウドサービスの課金の仕組みや課金の単位はどうなっているか？
 - D) クラウドソリューションのシステムパフォーマンスはどうなっているか？
- A) 不正解。これは重要な質問ですが、クラウドセキュリティに対する直接的な質問ではありません。
- B) 正解。この質問は、クラウドのセキュリティに対するものです。(参考文献：A、第5章)
- C) 不正解。これは重要な質問ですが、クラウドセキュリティに対する直接的な質問ではありません。
- D) 不正解。これは重要な質問ですが、クラウドセキュリティに対する直接的な質問ではありません。

40 / 40

ある企業がSaaSソリューションを選択しました。この企業は、クラウドサービスプロバイダの財務実績を監視する必要があります。

この企業が財務実績を監視するときに役立つのは、どれですか？

- A) 毎週のテクニカルパフォーマンスレポート
 - B) 毎月のキャパシティ利用率レポート
 - C) 第三者による年次監査報告書
-
- A) 不正解。テクニカルパフォーマンスレポートは、財務業績ではなく、技術的なパフォーマンスの監視に役立ちます。
 - B) 正解。キャパシティ利用率レポートは、財務業績の監視に役立ちます。(参考文献：A、第5章)
 - C) 不正解。監査報告書は、コンプライアンスの監視に役立ちます。

評価

次の表に、本模擬試験問題の正解を示します。

番号	正解	番号	正解
1	C	21	B
2	A	22	D
3	C	23	D
4	C	24	A
5	B	25	C
6	B	26	D
7	C	27	B
8	A	28	A
9	D	29	B
10	D	30	A
11	D	31	A
12	C	32	D
13	A	33	A
14	C	34	C
15	A	35	C
16	D	36	B
17	B	37	C
18	C	38	A
19	C	39	B
20	C	40	B



Driving Professional Growth

EXIN の連絡先

www.exin.com